

サポカー補助金 エンディングプロセスの検討

2021年11月

補助金残額・申請受付終了見込み（10月28日時点）

◆補助金残額（＝予算額－交付申請額※1）

【10月28日現在】 自家用：約36億円（約3%）

※1：次世代自動車振興センターで受理した交付申請の総額

◆申請受付終了見込み

【10月28日現在】

		申請の種類	申請受付終了見込み※
1	自家用	新車の交付申請	11月30日（火）必着 前倒しの可能性があります
2		中古車の交付申請	11月30日（火）必着 前倒しの可能性があります
3		後付け装置の交付申請	終了いたしました
4	事業用	新車の交付申請	11月30日（火）必着
5		中古車の交付申請	11月30日（火）必着
6		後付け装置の交付申請	11月30日（火）必着
7	後付け装置の認定取扱事業者申請		終了いたしました

①HP切れ更新・Xデーの対応スキーム（1）

● 11月中～下旬 補助金申請受付切れXデーの対応

	前日 (n-1日)	Xデー (n日)	翌日 (n+1日)
受付プロセス ①郵便申請	深川郵便局に到着	JPMDに引き渡し 通数カウント 申請件数見込み算出	さくら情報システムに送付 申請件数をカウント
受付プロセス ②信書便申請		帝国倉庫に到着 通数カウント・申請件数見込み算出	さくら情報システムに送付 申請件数をカウント
受付プロセス ③メール申請		さくら情報システムに到着・ 申請件数をカウント	
集約プロセス		受付見込み 金額を算出	事業継続or 終了の判断
		HP更新 関係各所連絡	正確な受付 金額を算出

当日夕刻に算出した受付金額の概算と予算残額を突合し、**翌日も受付を継続するかどうか（=翌日1日分の予算が残っているかどうか）判断**

※判断の際には、切れ間際の申請ペースや、曜日ごとの申請件数の上振れ・下振れ等も加味し、（予算超過は許されないの）安全側に振って判断する必要。

翌日1日分の予算が残っていない（=翌日も受付を継続すると、予算額をオーバーしてしまう）と判断した場合、「Xデー到着分で受付を終了する」旨のアナウンスを、METI・NeVのHPや、関係各所に発出

※HP掲載タイミングは、Xデー当日夜or翌日朝を想定

①HP切更新・Xデーの対応スキーム（2）

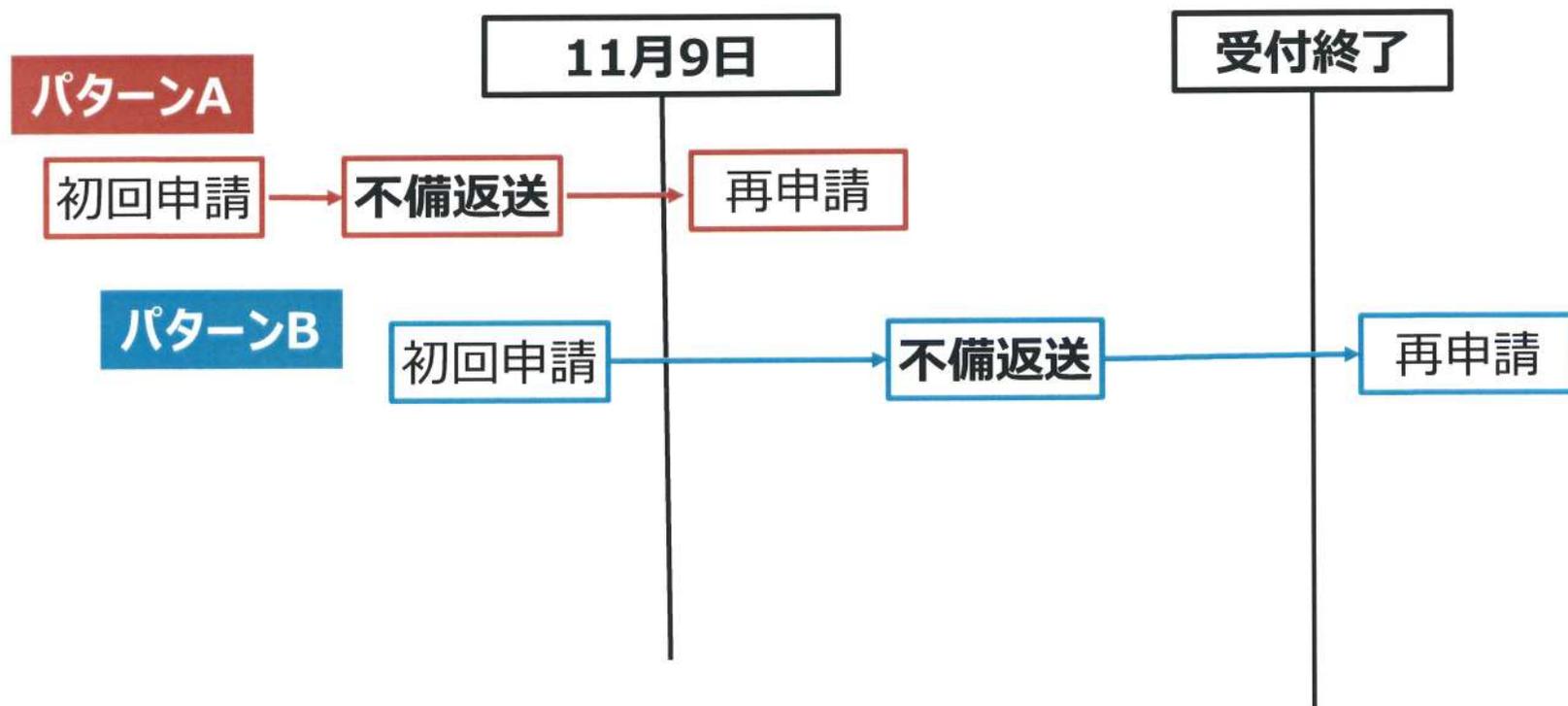
- 11月中～下旬 補助金申請受付切Xデーの対応（Xデー翌日に予算を超過した場合）



Xデーに事業継続の判断をしたが、翌日途中で予算超過が判明した場合は、「前日到着分（=Xデー、n日）で受付を終了する。翌日（=n+1日）到着した申請は全て不受理とする」旨のアナウンスを、METI・NeVのHPや、関係各所に発出
 ※HP掲載タイミングは、翌日（n+1日）中or翌々日（n+2日）を想定

②不備対応

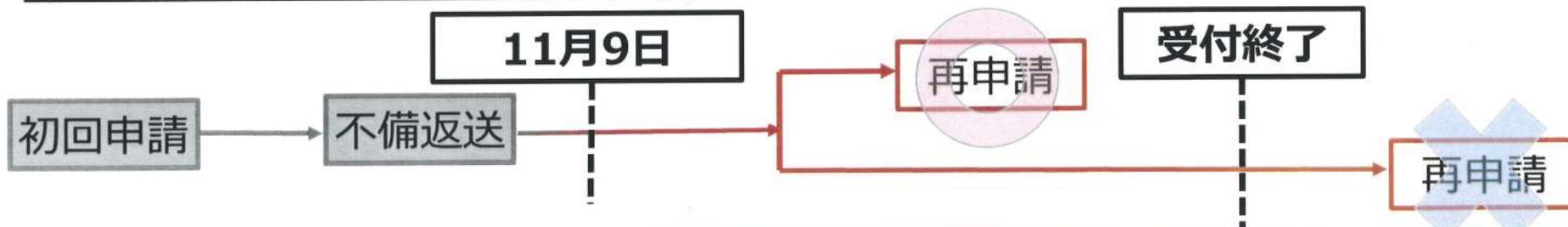
- サポカー補助金は申請件数が多いため、書類不備があったものは、一律書類を申請者に返送しており、不備を修正した上で再申請していただくこととなっている。
- 今までは、再申請の〆切を示していなかったところ、このままでは受付終了後に再申請が出てくる可能性もあるので、再申請がない申請者へのHP上での告知や、不備返送時に再申請の〆切設定が必要。
- 下記2パターンに分けて対応。



②不備対応

パターンA

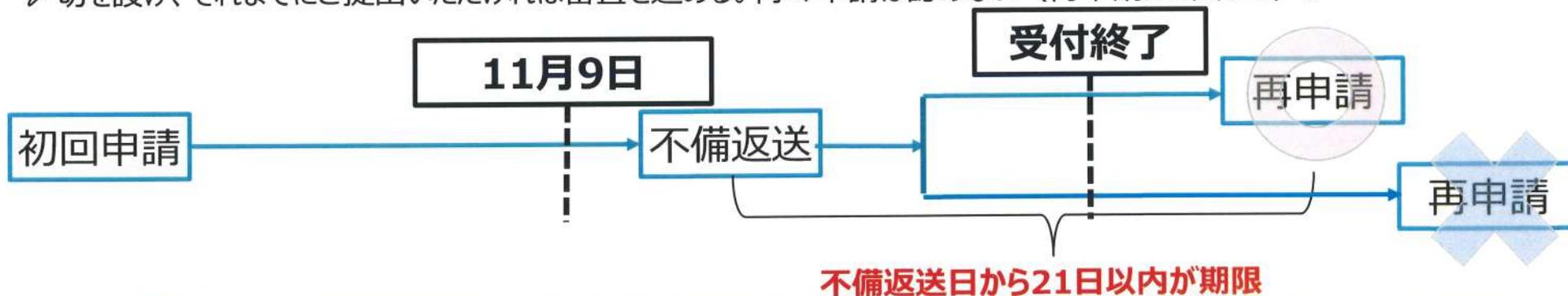
- 補助金受付開始当初から、11月8日までの間に不備返送を行った案件。**再申請の受付〆切も、新規申請の受付終了日と同一とする。**その旨HPへの掲載や団体経由で周知。



パターンB

- 不備返送が特定日以降になる案件については、「**センターから書類を発送した日から21日以内**」という**再申請の〆切**（センター必着）を設け、その旨書類返送時の頭紙に記載する。

・不備返送から再申請〆切（=新規申請受付終了日）までの期間が著しく短くなってしまうため、「21日以内」という別の〆切を設け、それまでにご提出いただければ審査を進める。再々申請は認めない（再申請は1回まで）。



③限界事例

考えられる事例	対応策
口座凍結等で補助金の振込ができない	〆切日までに振込不可が判明した場合は12月、〆切日以降に判明した場合は2月末（調整中）までに、再振込に必要な書類を提出いただく。期限までに提出がない場合は、交付決定取り消し。
申請は〆切までに間に合うが、自動車税の障がい者減免の書類だけが〆切までに手配できない ※障がい者減免との関係で使用者と申請者が異なる場合があり、証明書類が別途必要。手配に2か月程度必要なケースあり。	書類を用意いただけるタイミングが2月末（調整中）までであれば、個別対応可能。できるだけ対応する方針。 （年度明けになってしまう場合は、事業自体が終了してしまうので、補助金交付は不可）
〆切間際に、電子申請と郵便申請を両方送付した場合	電子申請と郵便申請のうち受付センターに早く到着した方の申請が受理され、遅く到着した方の申請は「不受理」となる。 ※そもそも申請が〆切に間に合っていない場合は「不受理」。

④周知事項

エンディングプロセス上の注意事項

- 自家用新車・中古車は、見込み日を11月30日(火)と公表しておりますが、足元の申請状況が流動的であり、前倒しの可能性がございます。
- **申請には、車検証が必須であり、車検証が添付されていない申請は「不受理」となります。**特に新車申請においては、事前に車検証以外の書類をご用意いただければ、納車を待たずに、車検証が出来上がった段階で申請が可能です。また、**〆切**間際に、予算確保のために、車検証なしで未登録車両の申請書をいただいても、不受理となり、予算も確保されません。
- **書類不備返送後の再申請も、新規申請の受付終了と同時に締め切ります**ので、申請者に十分に周知いただけますよう、お願い申し上げます。
- 申請可否（まだ間に合うか？）や、**〆切**（いつまで受け付けるのか？）に関する問い合わせには、センターHP上の情報以上の回答は出来かねます。まずはHPをご確認いただけますよう、お願い申し上げます。

問い合わせが多い事項

- **申請前・電話問い合わせ前に、NeVHP上の申請方法やFAQをご一読いただけますと幸いです。**
 - センターへの直接持ち込みによる申請は不受理です。
 - 申請には車検証が必須です。
 - 申請は1人1回1台限りです。**
 - 補助金申請のために、車検証の使用者名義を変更した場合、不受理です。
 - 個人間売買の中古車申請は不受理です。
 - 1年間の保有義務があり、違反した場合は補助金返納が必要です（振込のみ）。
 - ナンバー変更後は、ナンバー変更後に加えて、新車or中古車登録時の車検証も添付が必要です。
- **サポカー補助金の対象車種かどうか、販売時点で確認いただき、お客様にご説明いただけますよう、お願い申し上げます。**（申請後に、販売車種が補助金対象外であることが判明するケースが少なくありません。）